

ムーミンたちの、優しくてちょっと不思議な世界へようこそ!!

©Moomin Characters™

# MOOMIN

## ムーミンハウス をつくる

組み立てガイド

27





組み立てのコツが満載！

組立サポート  
動画を  
チェック！



<https://deagostini.jp/app/moo/>

※ 106号の組立サポート動画をご覧ください。

## 水あび小屋 壁を組み立てる

### 今号のパーツ

水あび小屋



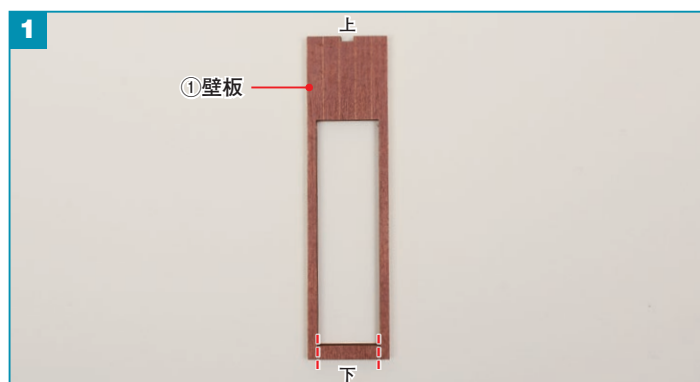
#### 使う道具

- ☐ 木工用ボンド
- ☐ カッターナイフ
- ☐ カッティングマット
- ☐ 紙ヤスリ (240 番)
- ☐ 三角定規
- ☐ シャープペンシル (鉛筆)
- ☐ キッチンペーパーなど
- ☐ 絵皿 (紙皿でも可)
- ☐ 筆
- ☐ アクリル絵の具
  - ・バーストシェナー (こげ茶)
  - ・ランプブラック (黒)
  - ・ホワイト (白)

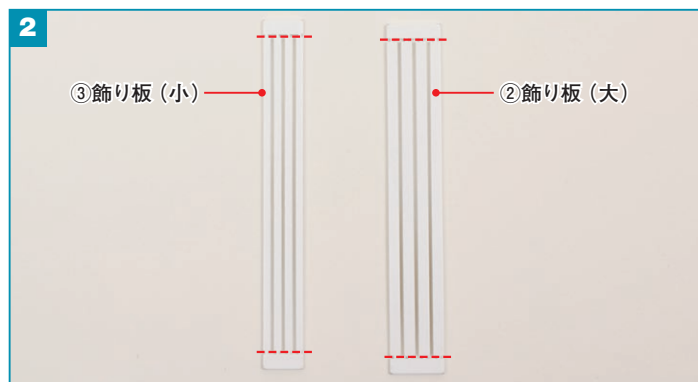
#### あると便利な道具

- ☐ ピンセット

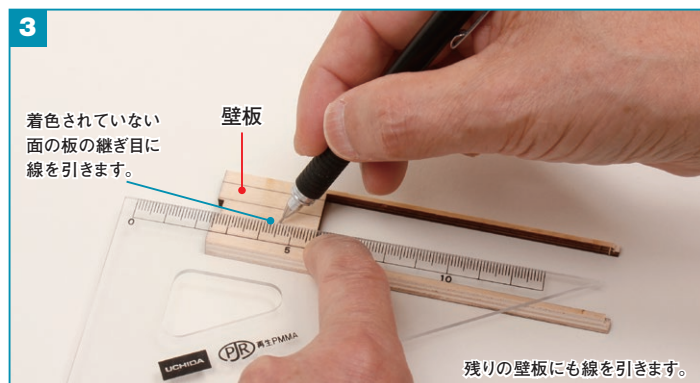
## 水あび小屋 壁の組み立て



① 壁板の点線部分の継ぎ目をカッターナイフで切って外します。切り口は紙ヤスリをかけて平らにしましょう。



同様に、② 飾り板 (大)、③ 飾り板 (小) の点線部分の継ぎ目をカッターナイフで切って外します。切り口は紙ヤスリをかけて平らにしましょう。

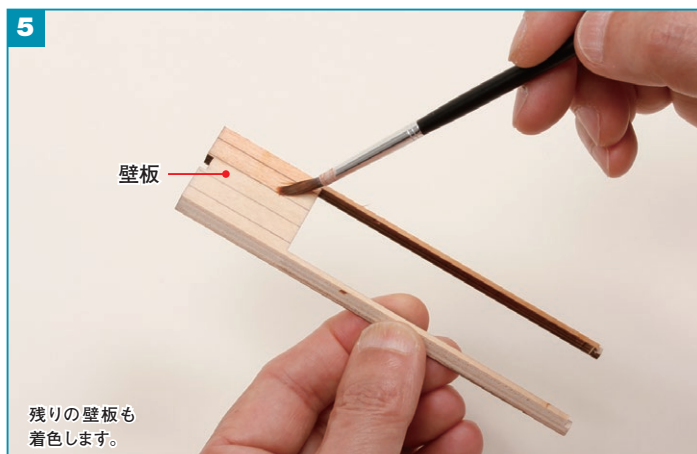


壁板の着色されていない面 (室内側) の板の継ぎ目に、シャープペンシルで線を引いて強調します。



壁板の室内側の面を着色します。まず、「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。

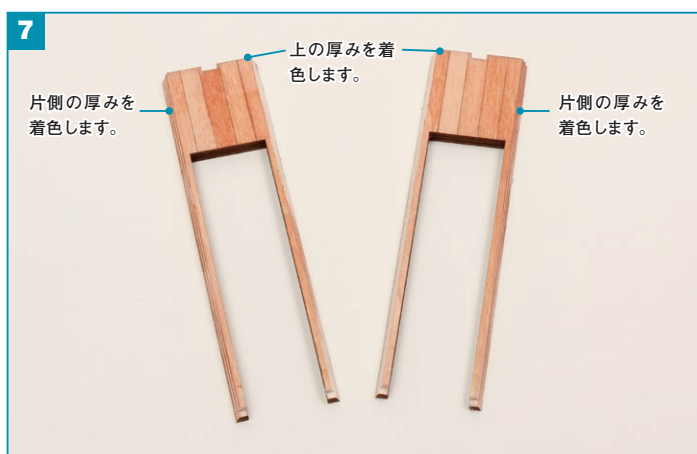




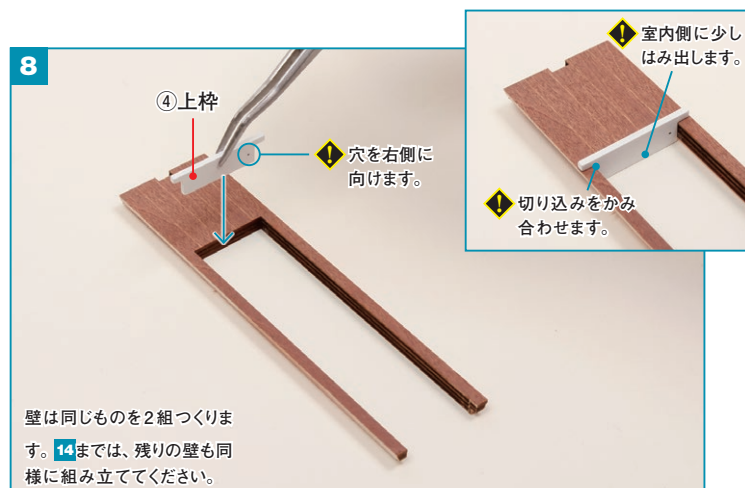
絵の具を筆に取り、壁板の室内側の面に塗ります。



ところどころの板を上塗りし、濃淡をつけます。



壁板の上の厚みと片側の厚みも着色します。室外側にはみ出さないように注意しましょう。着色しない厚みは接着面になります。



7の壁板を裏返し、開口部の上側に室外側から④上枠をはめ込み、ボンドで接着します。



壁板の室外側に、飾り板(大)をボンドで接着します。



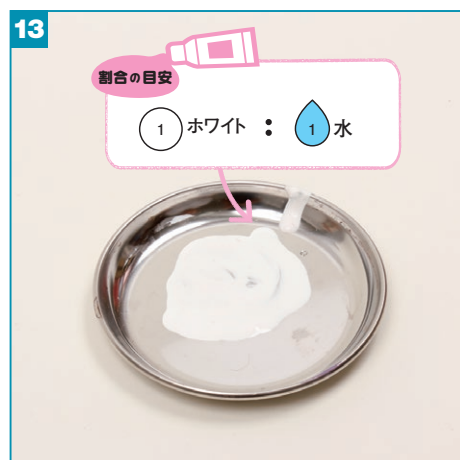
同様に、反対側にも飾り板(大)をボンドで接着します。



10の壁板を裏返し、室内側の面に飾り板(小)をボンドで接着します。



同様に、反対側にも飾り板(小)をボンドで接着します。



壁板の開口部の厚みを着色します。まず、「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



絵の具を筆に取り、壁板の開口部の厚みに塗ります。



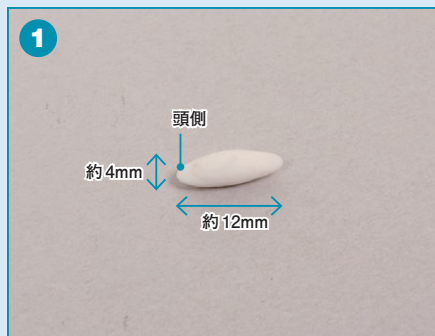
ドアを設ける壁の完成です。次号ではかの壁と組み合わせ、ドアを設置します。

#### 保管のポイント

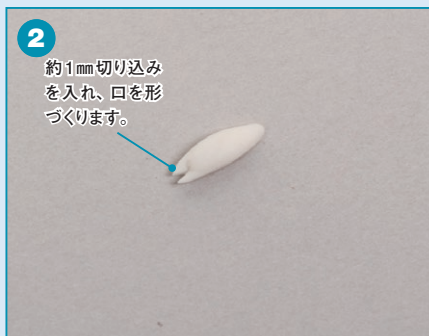
組み立て前や組み立て途中の水あび小屋・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。

第92号で紹介したバケツの中に飾るのにピッタリな、魚のつくり方を紹介します。第77号の粘土とコピー用紙を用意しましょう。魚のウロコやヒレを絵の具を使って描くので、細い筆があると便利です。

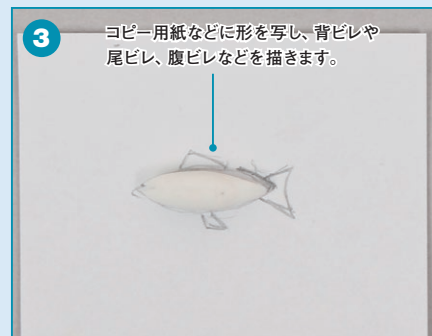
完成



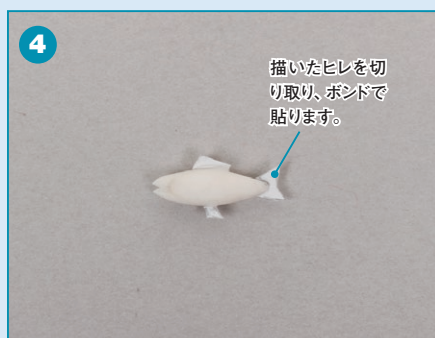
第77号の粘土を使います。直径約5mmに丸めた粘土を用意してから細く形を整え、魚の形にします。



頭側にカッターナイフなどで切り込みを入れ、口の部分を形づくりします。



ヒレをつくります。まず、コピー用紙などに②の粘土の周囲の形を写し、背ビレや尾ビレ、腹ビレなどを描きます。



③で描いたヒレをカッターナイフで切り、粘土で形づかった魚にボンドで貼ります。



着色します。まず、ホワイトを水と同量で溶き、全体に塗ります。



ホワイトとランプブラックを混ぜた灰色に青系の色の絵の具を少し加えて水で溶き、上側に塗ります。



茶系の絵の具にランプブラックを少量加えて水で溶き、ウロコやエラ、ヒレの模様を描きます。



目の部分を描きます。ホワイトで白目を塗ってから、ランプブラックの絵の具で黒目を描くとよいでしょう。



形や色合いを変えて、いくつか用意したら完成です。第92号で紹介したバケツに入れて飾るとよいでしょう。





組み立てのコツが満載！

組立サポート  
動画を  
チェック！



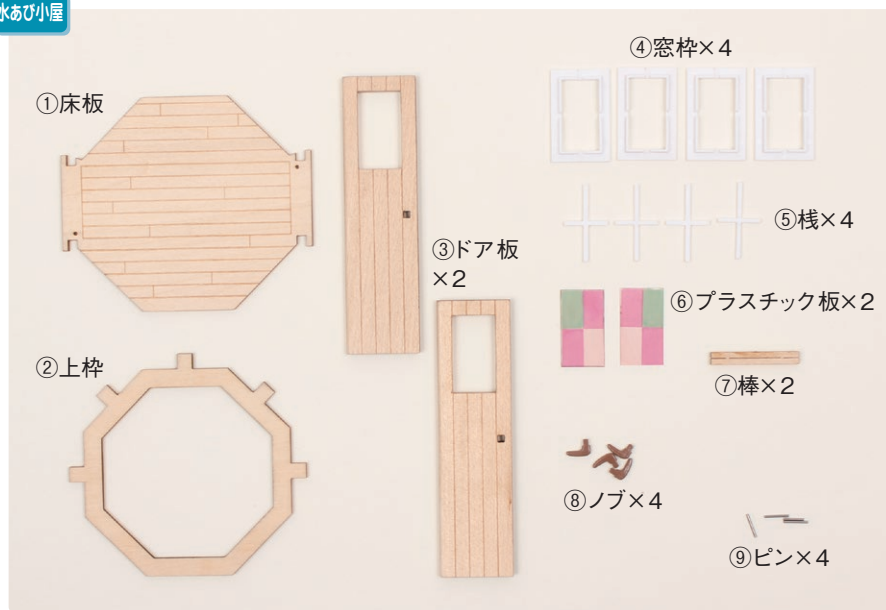
<https://deagostini.jp/app/moo/>

※ 107号の組立サポート動画をご覧ください。

## 水あび小屋 ドアと床を組み立てる

### 今号のパーツ

水あび小屋



#### 使う道具

- ☐ 木工用ボンド
- ☐ 瞬間接着剤
- ☐ 両面テープ
- ☐ カッターナイフ
- ☐ カッティングマット
- ☐ 紙ヤスリ (240番)
- ☐ 三角定規
- ☐ シャープペンシル (鉛筆)
- ☐ キッチンペーパーなど
- ☐ 絵皿 (紙皿でも可)
- ☐ 筆
- ☐ アクリル絵の具
  - ・バートシェナー (こげ茶)
  - ・ランプブラック (黒)
  - ・ホワイト (白)

#### あると便利な道具

- ☐ ピンセット
- ☐ マスキングテープ
- ☐ 割り箸

### 水あび小屋 ドアの組み立て



③ドア板の継ぎ目に、シャープペンシルで線を引いて強調します。



ドア板を着色します。まず、「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



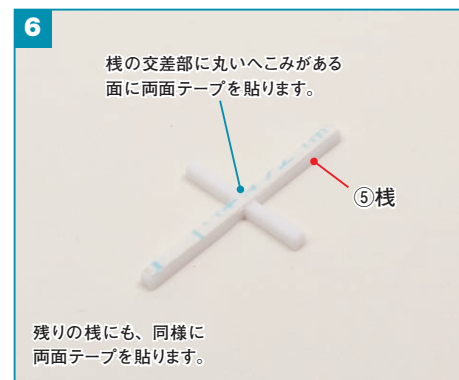
絵の具を筆に取り、ドア板に塗ります。



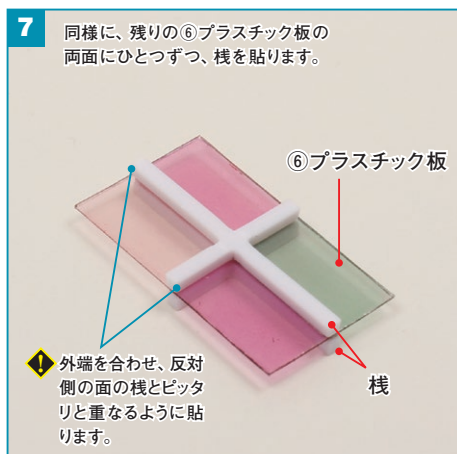
ドア板の周囲の厚みと開口部の厚みも着色します。



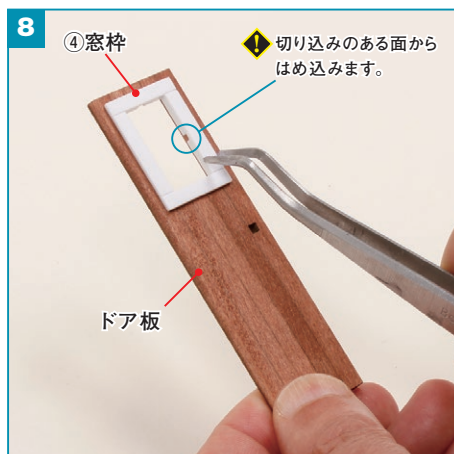
さらに、ところどころの板を上塗りし、濃淡をつけます。



⑤棧の交差部に丸いへこみがある面を上に向け、縦方向(長いほう)の棧に約1mm幅に切った両面テープを貼ります。



両面テープのシートをはがし、⑥プラスチック板の片面に貼ります。同様に反対側の面にも貼りましょう。



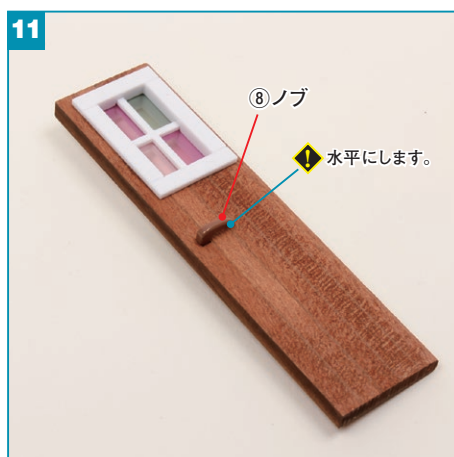
ドア板の開口部に④窓枠をはめ込み、瞬間接着剤で接着します。



⑧を裏返し、ドア板の反対側から⑦で組み立てた窓を1組、はめ込みます。



窓の上から窓枠をもうひとつはめ込み、瞬間接着剤で接着します。

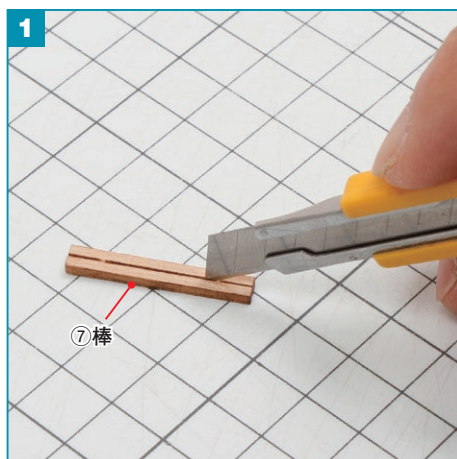


⑧ノブの突起をドア板の穴に差し込み、瞬間接着剤で接着します。



同様に、反対側の面にもノブを瞬間接着剤で接着します。ドアの完成です。次は、床板をつくり、壁と組み合わせます。

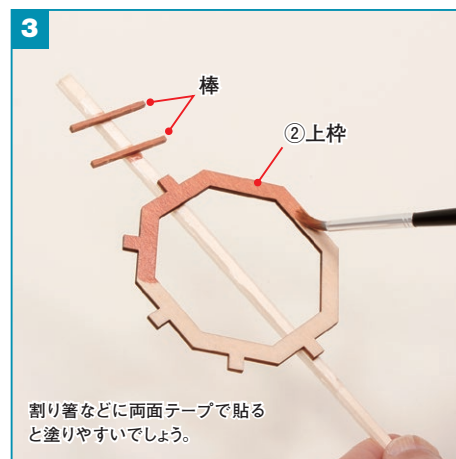
## 水あび小屋 床の組み立て



⑦棒の継ぎ目を切って外します。切り口は紙ヤスリをかけて平らにしましょう。



着色します。まず、「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。

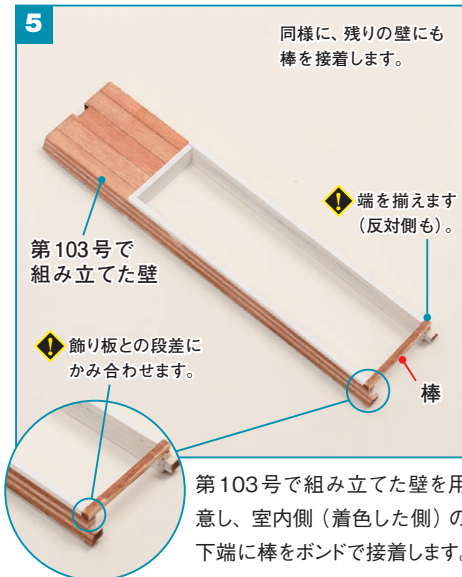


絵の具を筆に取り、棒と②上枠に塗ります。

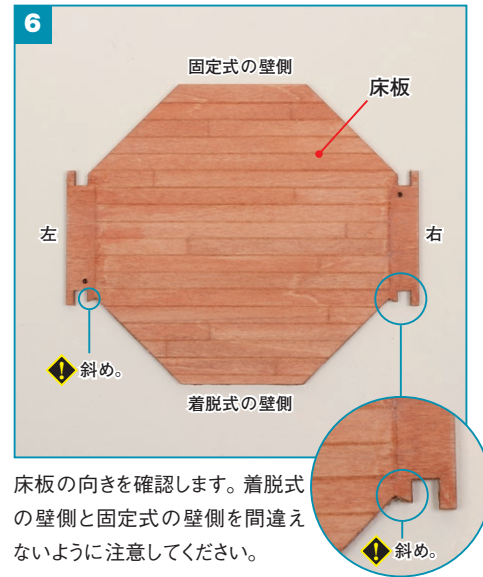




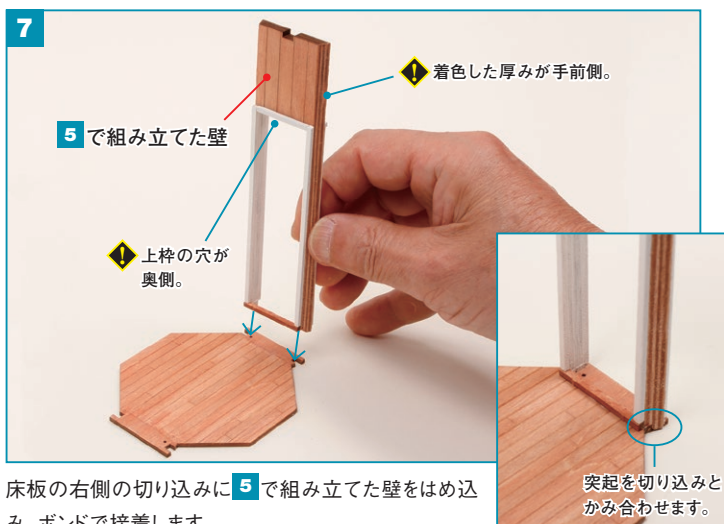
前ページの**2**の絵の具を、①床板の表面（線が刻まれた面）にも塗ります。床板は、ところどころの板を上塗りし、濃淡をつけるとよいでしょう。



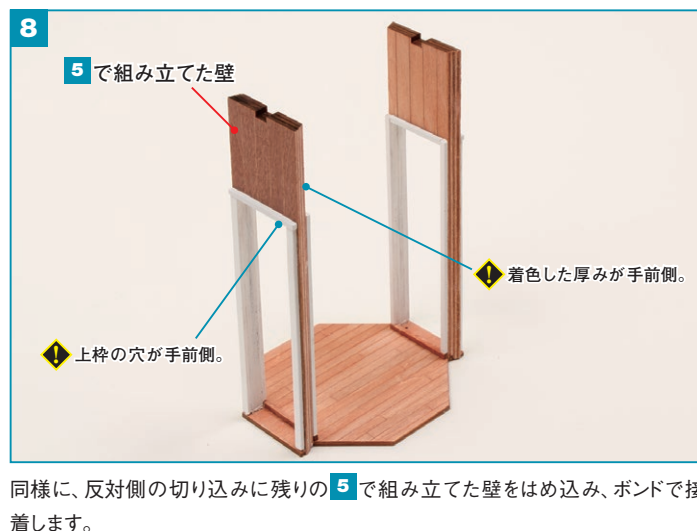
第103号で組み立てた壁を用意し、室内側（着色した側）の下端に棒をボンドで接着します。



床板の向きを確認します。着脱式の壁側と固定式の壁側を間違えないように注意してください。



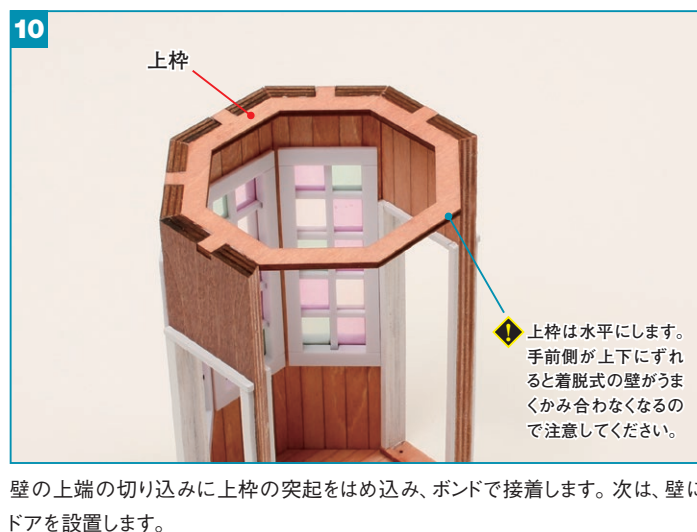
床板の右側の切り込みに**5**で組み立てた壁をはめ込み、ボンドで接着します。



同様に、反対側の切り込みに残りの**5**で組み立てた壁をはめ込み、ボンドで接着します。



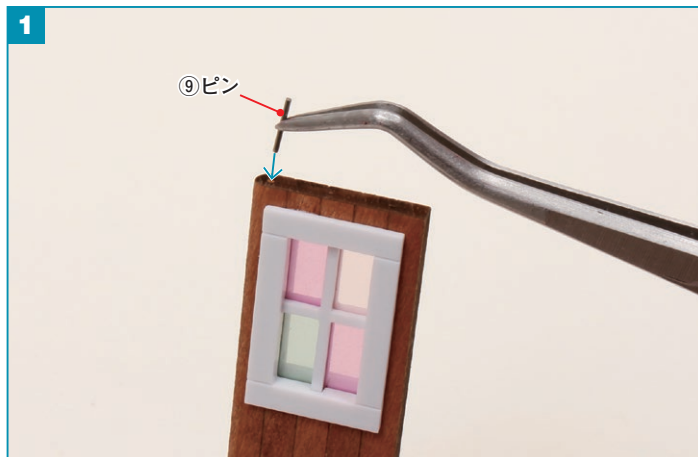
床板の固定式の壁側に、第98号で組み立てた壁をボンドで接着します。



壁の上端の切り込みに上枠の突起をはめ込み、ボンドで接着します。次は、壁にドアを設置します。



## 水あび小屋 ドアの設置



ドアの上側の厚みの穴に、⑨ピンを差し込みます。



ドアに収めたピンを、壁の開口部の上枠の穴に差し込みます。



ドアを開口部に収め、床板の底側からもう1本のピンを差し込み、ドアの穴まで通します。



1～3と同じ要領で、反対側の壁の開口部に残りのドアを設置します。

今号の  
完成

床と壁が組み合わさ  
れてドアが加わり、水  
あび小屋の形がほ  
ぼできあがりました。



### 保管のポイント

組み立て前や組み立て途中の水あび小屋・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



組み立てのコツが満載!

組立サポート  
動画を  
チェック!



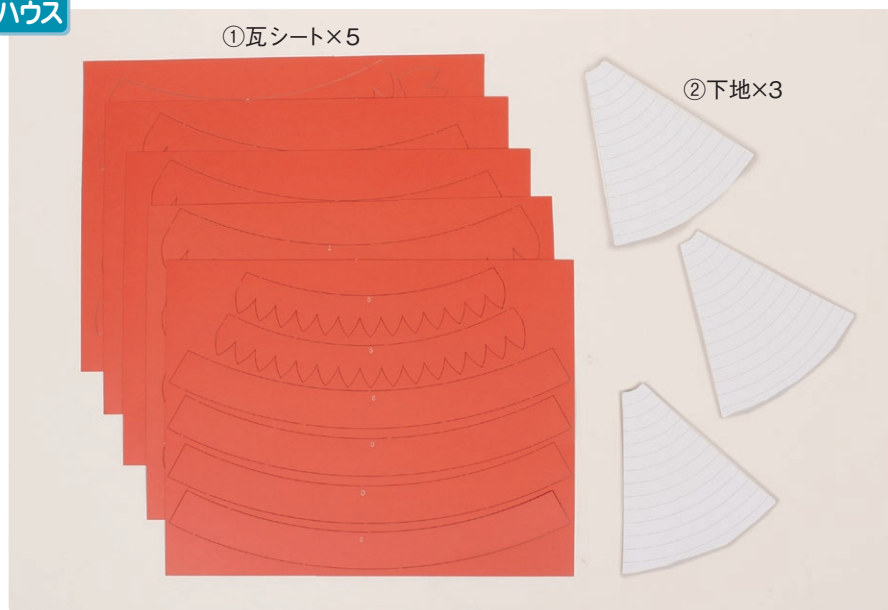
<https://deagostini.jp/app/moo/>

※ 98号の組立サポート動画をご覧ください。

## ハウス 屋根の下地と屋根瓦を組み立てる

### 今号のパーツ

#### ハウス



#### 小物

##### ③灯台の模型

※ ①瓦シートの各瓦には、「0」～「5」の番号が記されています。

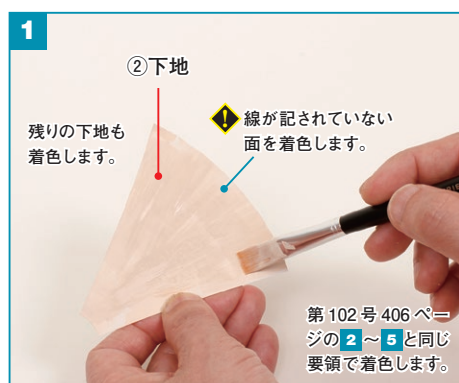
#### 使う道具

- |  |                                     |
|--|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 木工用ボンド        | <input type="checkbox"/> キッチンペーパーなど |
| <input type="checkbox"/> 瞬間接着剤         | <input type="checkbox"/> 絵皿 (紙皿でも可) |
| <input type="checkbox"/> マスキングテープ      | <input type="checkbox"/> 筆          |
| <input type="checkbox"/> カッターナイフ       | <input type="checkbox"/> アクリル絵の具    |
| <input type="checkbox"/> カッティングマット     | ・ローシェナー (茶)                         |
| <input type="checkbox"/> ハサミ           | ・ランプブラック (黒)                        |
| <input type="checkbox"/> シャープペンシル (鉛筆) | ・ホワイト (白)                           |
| <input type="checkbox"/> 定規            |                                     |

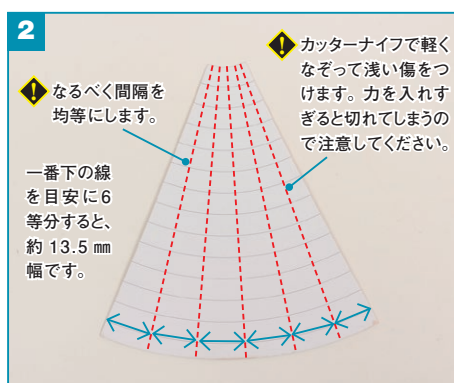
#### あると便利な道具

- ☐ 洗濯バサミ

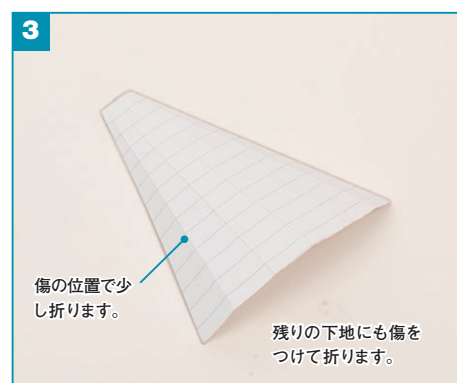
## ハウス 屋根の下地の組み立て



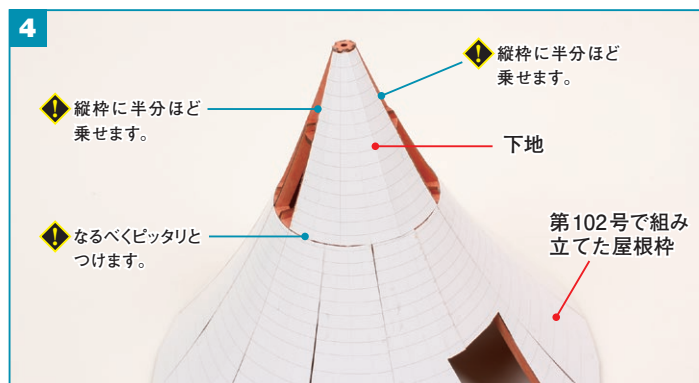
第102号406ページの2～5と同じ要領で、②下地の内側の面 (線が記されていない面) を着色します。



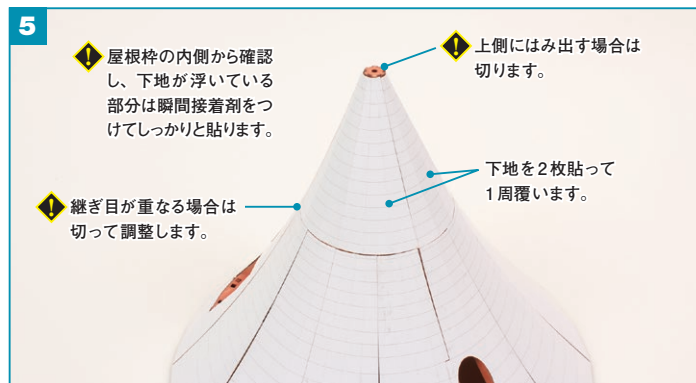
第102号407ページの6～7と同じ要領で、下地の外側の面、赤点線部に目印の線を引き、カッターナイフで軽くなぞって浅い傷をつけます。



②でつけた傷の位置で少し折り曲げます。同様に、残りの下地にも傷をつけて折ります。



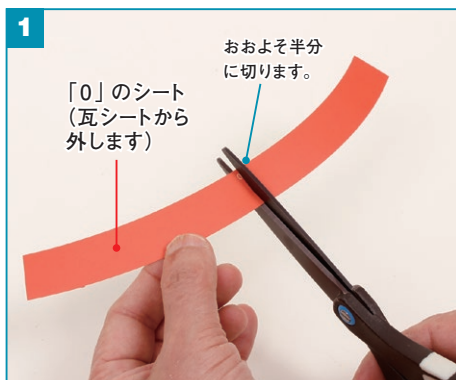
第102号で組み立てた屋根枠の残りの部分に下地を貼っていきます。まず、1枚を縦枠に半分ほど乗せて、ボンドで貼ります。



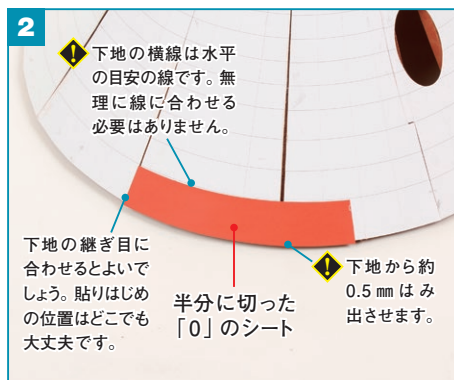
同じ要領で、残りの下地を貼って1周覆います。次は、下地の上に瓦シートを貼ります。



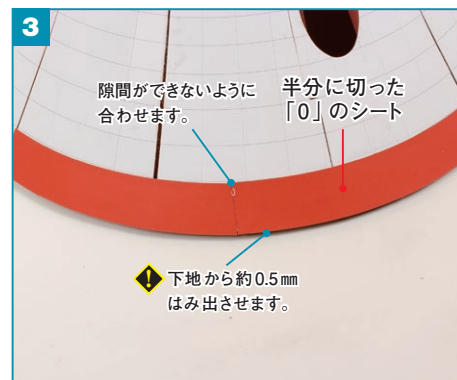
## ハウス 屋根瓦の組み立て (「0」～「1」のシート)



「0」の番号が記してあるシートを4枚、①瓦シートから外します。継ぎ目をカッターナイフで切り、外した4枚の「0」のシートのうち1枚をおおよそ半分に切ります。



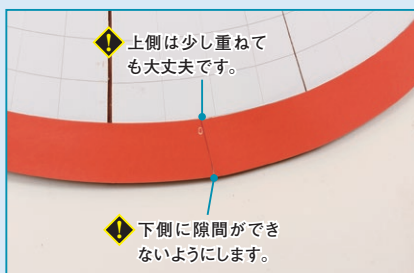
半分に切った「0」のシートを、下地の一番下側にボンドで貼ります。下側を下地から約0.5mmはみ出させます。



2で貼ったシートの隣に続けて、半分に切ったもう1枚の「0」のシートをボンドで貼ります。

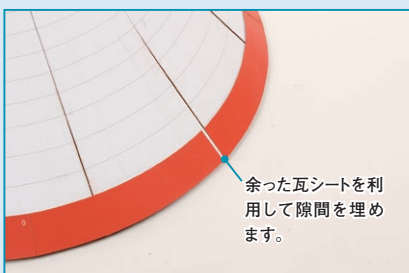
### ADVICE アドバイス 瓦シートの貼り方のコツ

下側に隙間ができないようにしましょう



シートの継ぎ目は、下側に隙間ができないようにします。上側が少し重なっても大丈夫です。

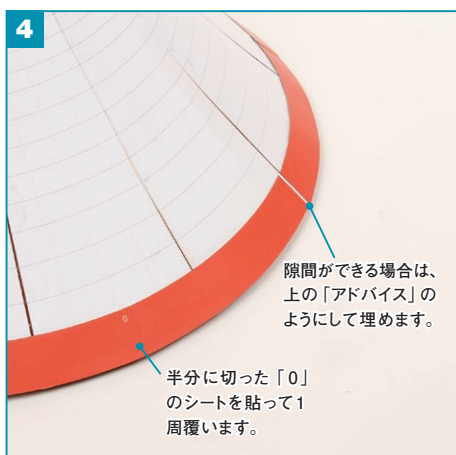
隙間ができる場合は余ったシートを利用しよう



隙間ができってしまう場合は、瓦シートの余りを利用します。隙間の形を確認しましょう。



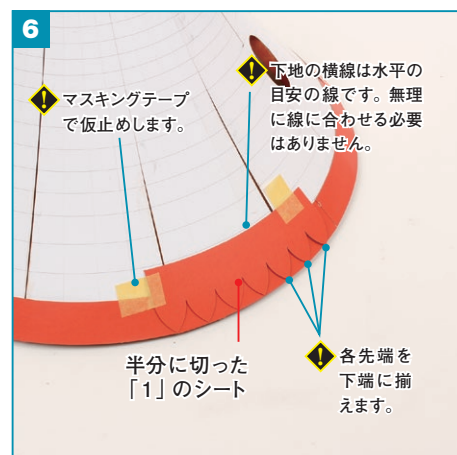
瓦シート(0～5)を外した、余りのシートを用意します。端を隙間の形に合わせて切って貼りましょう。



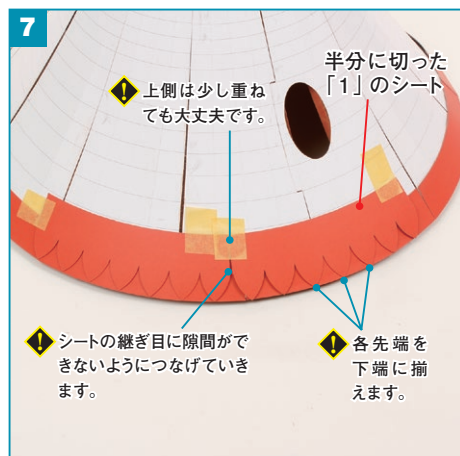
1～3と同じ要領で、「0」のシートを半分に切りながら隙間ができないよう順番に貼り、屋根の下側を1周覆います。



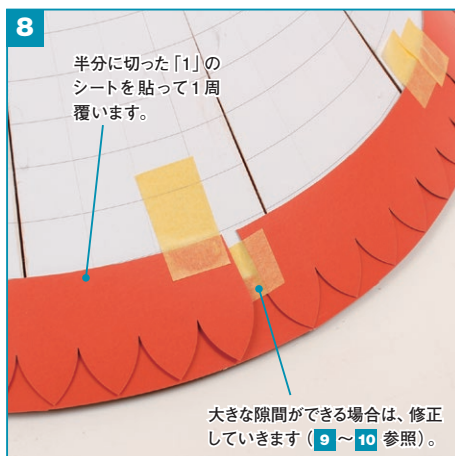
次に、「1」のシートを貼ります。まず、「1」のシートを外し、おおよそ半分に切ります。



「1」のシートを仮止めし、貼る位置を確認します。半分に切った「1」のシートを、マス킹テープなどで仮止めします。



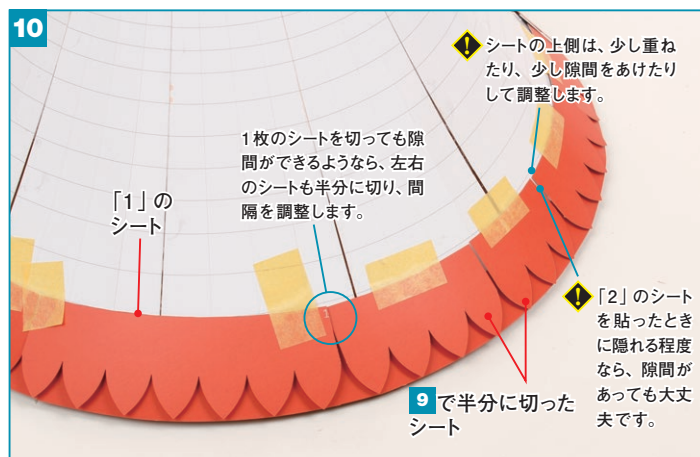
前ページの6で貼ったシートに続けてもう1枚、半分に切った「1」のシートをマスキングテープなどで仮止めします。



同じ要領で、「1」のシートを半分に切りながら順番に仮止めし、1周覆います。



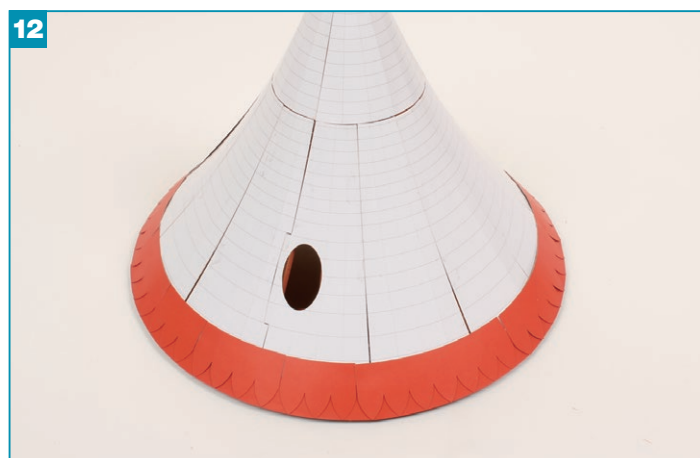
大きな隙間ができる場合は仮止めたシートを一度外し、さらにおおよそ半分に切ります。



9で切り分けたシートを、マスキングテープなどで仮止めします。1枚で隙間がなくなる場合は、左右のシートも切って間隔を調整していきます。

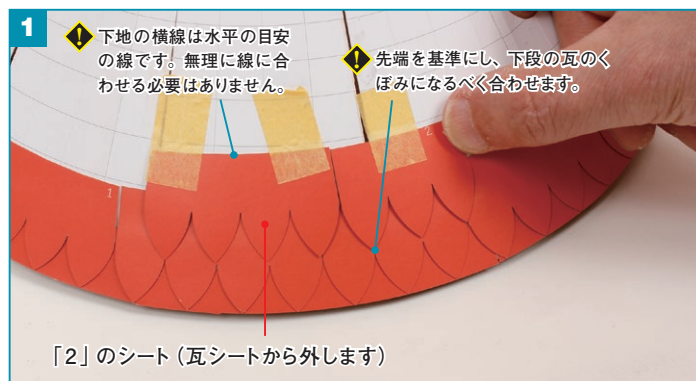


大きな隙間がなくなるまで9～10を繰り返します。各シートの間隔を調整したら、1枚ずつボンドで貼っていきます。



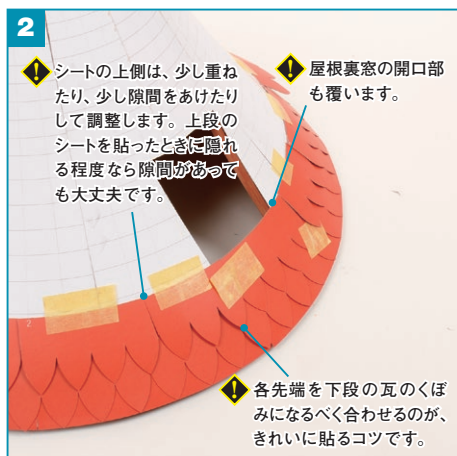
仮止めていたすべての「1」のシートをボンドで貼ります。

## ハウス 屋根瓦の組み立て (「2」～「5」のシート)

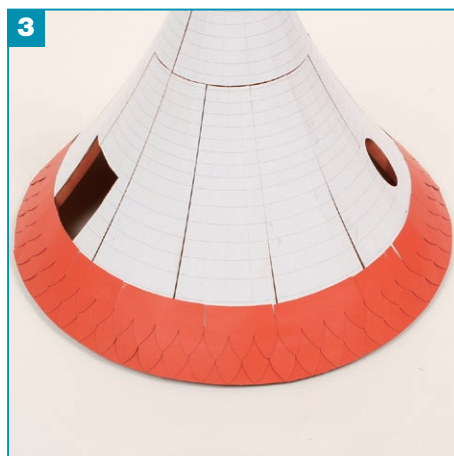


一段上に「2」のシートを貼っていきます。まず、5～10と同じ要領で、シートを切り分けながらマスキングテープなどで仮止めしていきます。





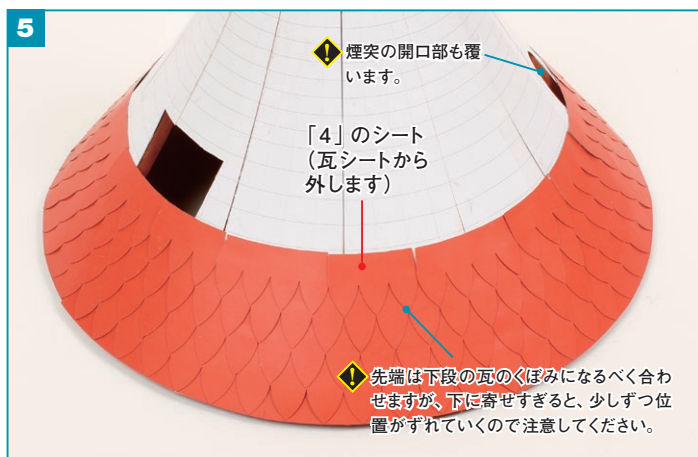
「2」のシートを1周、仮止めします。先端が下段のくぼみとなるべく合うよう、各シートの間隔を調整します。



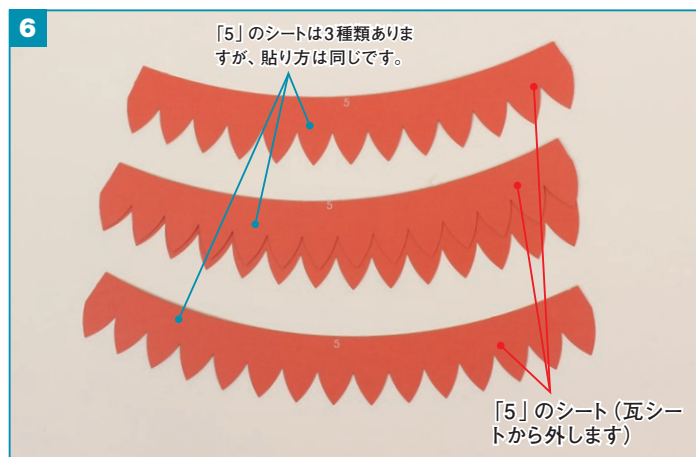
各シートの位置が決まったら、1枚ずつボンドで貼りましょう。



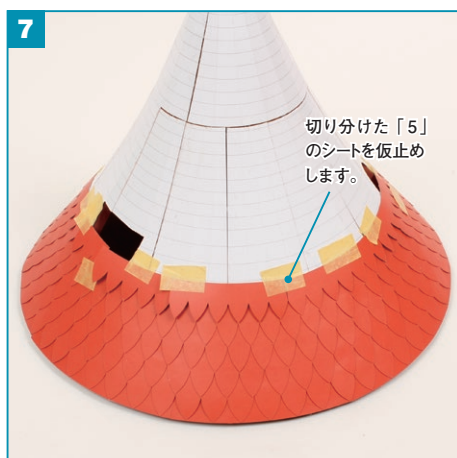
同じ要領で、次の段に「3」のシートを貼ります。仮止めて位置を決めてからボンドで貼りましょう。



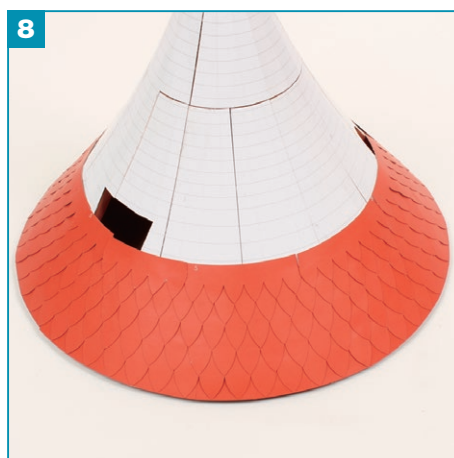
さらに、一段上に「4」のシートを貼ります。



「5」のシートは、突起が13本と14本、15本の3種類ありますが、これまでと同様に貼っていきます。



今までと同じ要領で、切り分けた「5」のシートを仮止めて1周覆います。



各シートの位置が決まったら、一枚ずつボンドで貼ります。



屋根の下側が瓦で覆われました。瓦は、106号と107号でも貼ります。屋根裏窓や煙突の開口部のシートは、後の号で取り除きます。

#### 保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



組み立てのコツが満載!

組立サポート  
動画を  
チェック!



<https://deagostini.jp/app/moo/>

※ 99号の組立サポート動画を  
ご覧ください。

※①瓦シートの各瓦には、「6」～「15」の番号が記されています。  
※⑤棟瓦（屋根裏窓用）は次号で使います。紛失しないよう大切に  
保管してください。

#### 使う道具

- |                                     |                                     |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 木工用ボンド     | <input type="checkbox"/> キッチンペーパーなど |
| <input type="checkbox"/> 瞬間接着剤      | <input type="checkbox"/> 絵皿（紙皿でも可）  |
| <input type="checkbox"/> マスキングテープ   | <input type="checkbox"/> 筆          |
| <input type="checkbox"/> カッターナイフ    | <input type="checkbox"/> アクリル絵の具    |
| <input type="checkbox"/> カッティングマット  | ・ローシェナー（茶）                          |
| <input type="checkbox"/> ハサミ        | ・ランプブラック（黒）                         |
| <input type="checkbox"/> 紙ヤスリ（240番） |                                     |

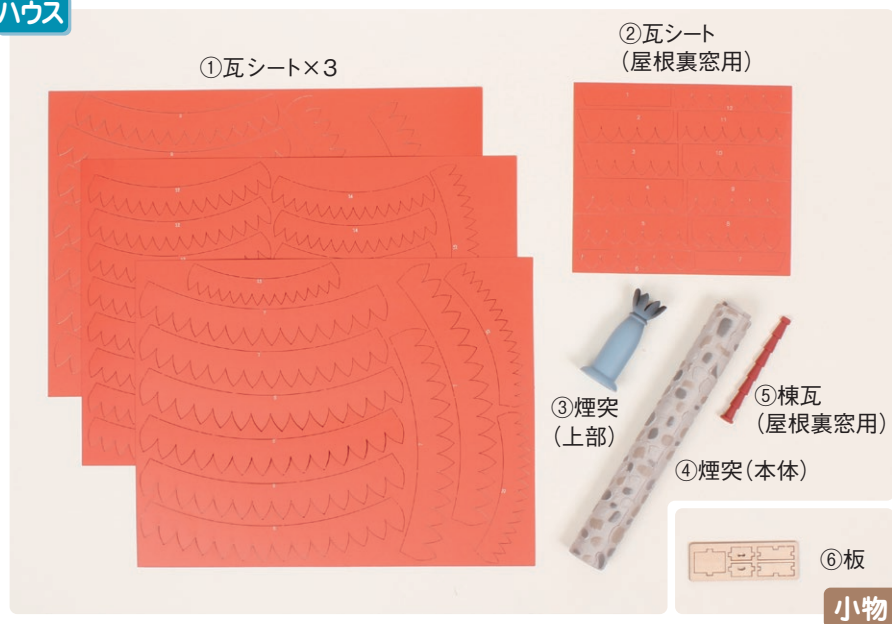
#### あると便利な道具

- ☐ ピンセット

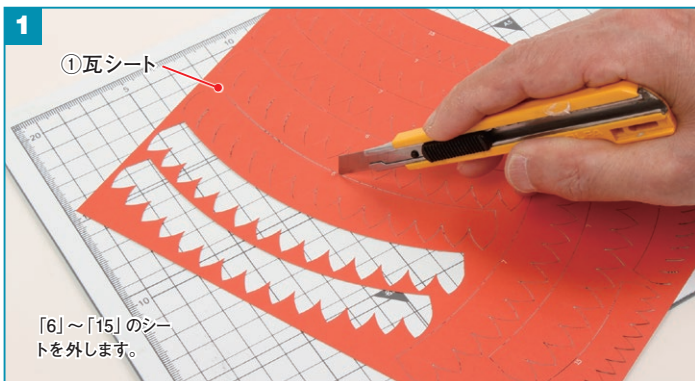
## ハウス 屋根瓦、屋根裏窓の瓦、煙突 小物 木箱を組み立てる

### 今号のパーツ

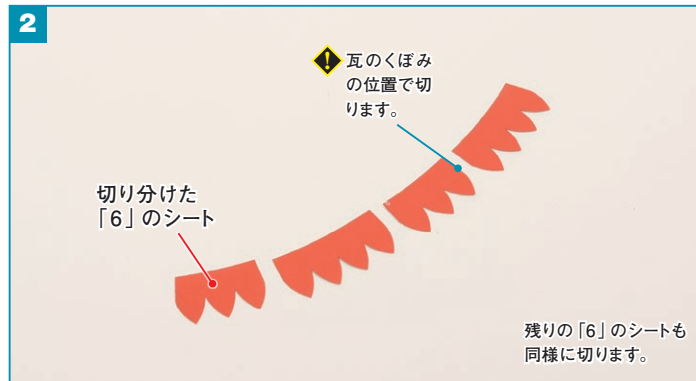
#### ハウス



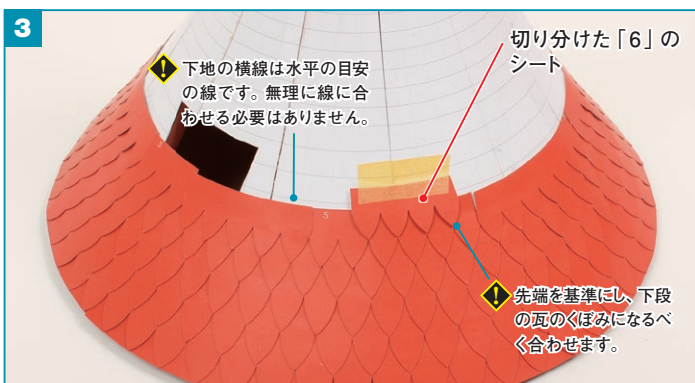
## ハウス 屋根瓦の組み立て



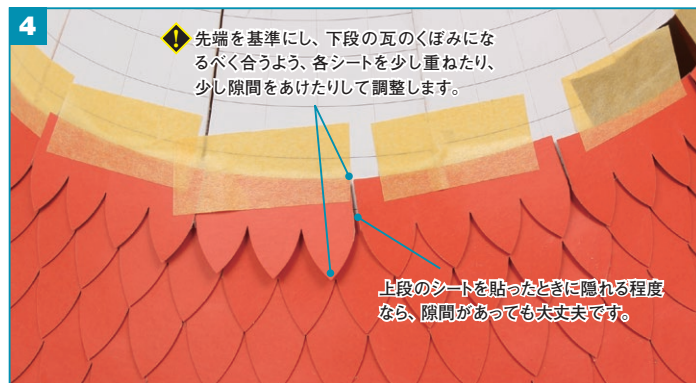
① 瓦シートの継ぎ目をカッターナイフで切り、「6」～「15」のシートを外します。切り分けたシートは、番号ごとに分けておきましょう。



「6」～「15」のシートは、切り分けてから屋根に貼ります。まず、「6」のシートを、瓦の突起が3本と4本になるように切り分けます。

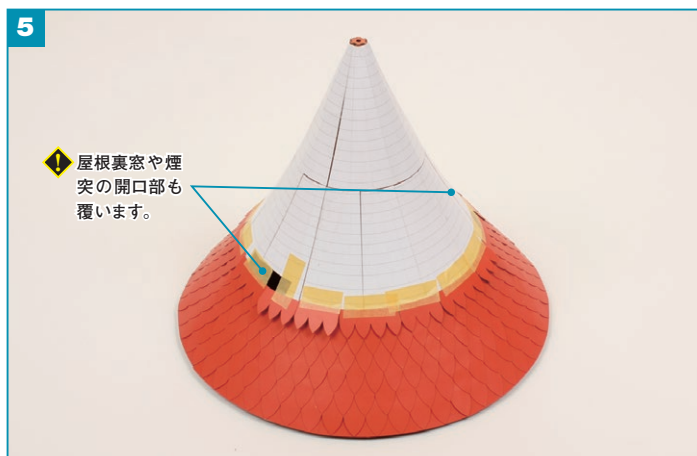


切り分けた「6」のシートをマスキングテープで仮止めします。貼る位置を調整するので、まだボンドで接着しません。

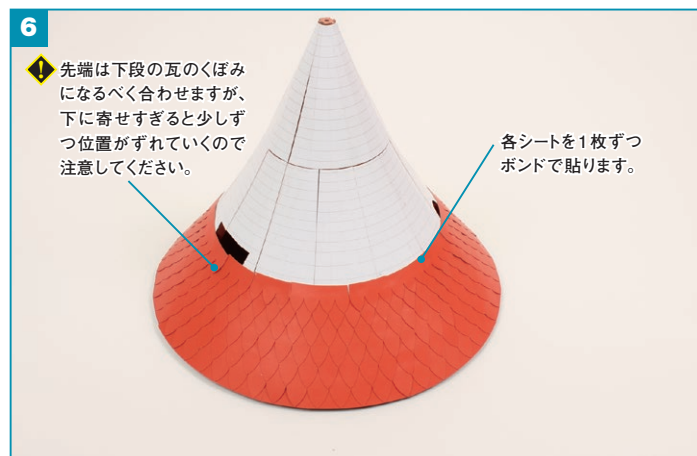


③で貼ったシートに続けて、切り分けた「6」のシートを仮止めしていきます。瓦の先端を基準にし、下段の瓦のくぼみになるべく合わせます。





同様に、切り分けた「6」のシートを仮止めて1周覆います。



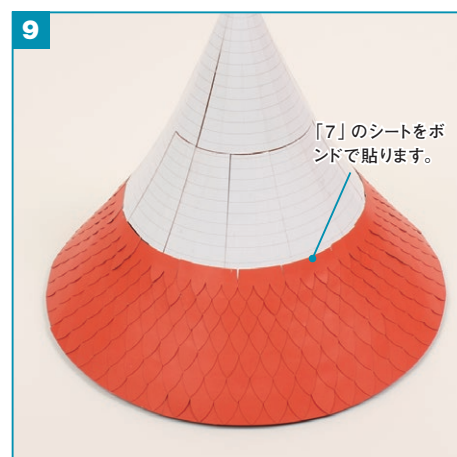
各シートの位置が決まったら、1枚ずつボンドで貼ります。



「7」のシートは3種類あり、瓦の突起の数が異なります。突起が3本と4本になるように切り分けます。



3～5と同じ要領で、切り分けた「7」のシートを仮止めて1周覆います。



位置が決まったら、1枚ずつボンドで貼ります。



3～5と同様に、「8」のシートを切り分けて仮止めてからボンドで貼ります。



同じ要領で、「9」のシート、「10」のシートの順に貼ります。



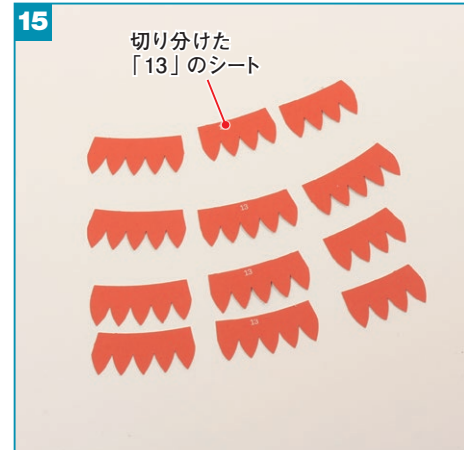
さらに、「11」のシートも貼ります。



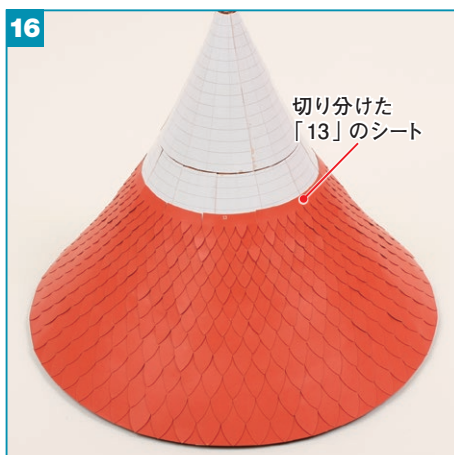
「12」のシートは、瓦の突起が4本と5本になるように切り分けるとよいでしょう。



今までと同じ要領で、「12」のシートを貼ります。



「13」のシートは3種類あり、瓦の突起の数が異なります。突起が4本と5本になるよう切り分けましょう。



「13」のシートを仮止めし、位置を決めてからボンドで貼ります。



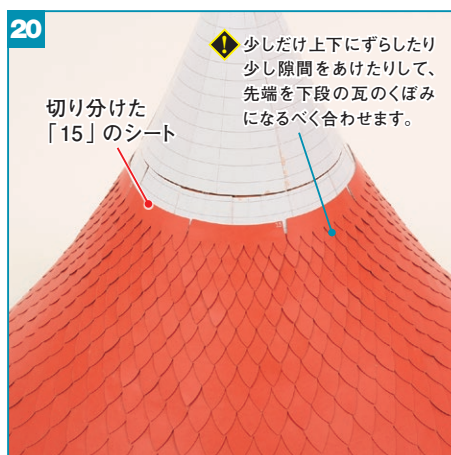
「14」のシートは半分に切るとよいでしょう（瓦の突起7本ずつ）。



今までと同じ要領で、「14」のシートを貼ります。



「15」のシートも半分に切り、マスキングテープで仮止めします。



位置が決まったらボンドで貼ります。この段になると、先端を下段の瓦のくぼみに合わせにくくなります。シートを上下に少しずらして調整するとよいでしょう。

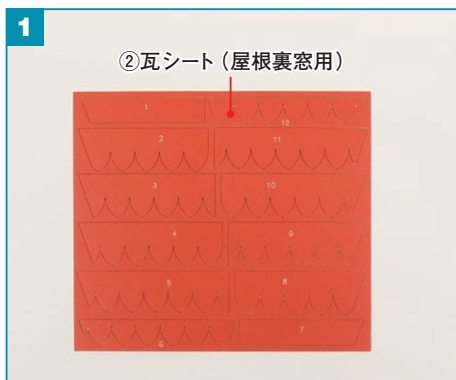


今号の  
完成

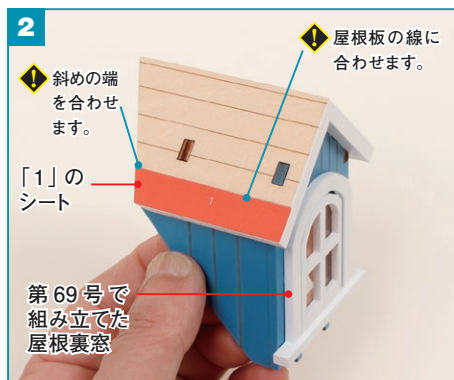
屋根の半分以上が瓦で覆われました。第107号で残りの瓦を貼り、煙突や屋根裏窓などを設置して仕上げます。



## ハウス 屋根裏窓の瓦の組み立て



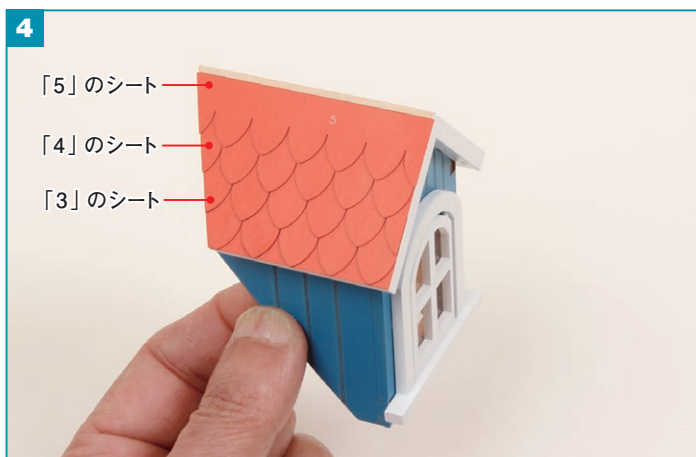
②瓦シート（屋根裏窓用）の継ぎ目をカッターナイフで切り、「1」～「12」のシートを外します。



第69号で組み立てた屋根裏窓の左側の屋根板に、「1」のシートをボンドで貼ります。



同様に、「2」のシートを貼ります。



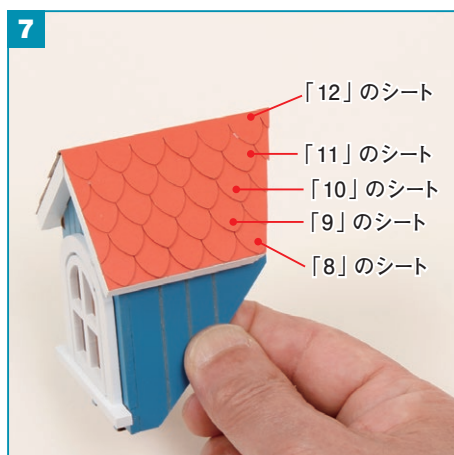
さらに、下から順に「3」～「5」のシートを貼ります。



一番上に「6」のシートを貼ります。



2と同様に、右側の屋根板に「7」のシートをボンドで貼ります。



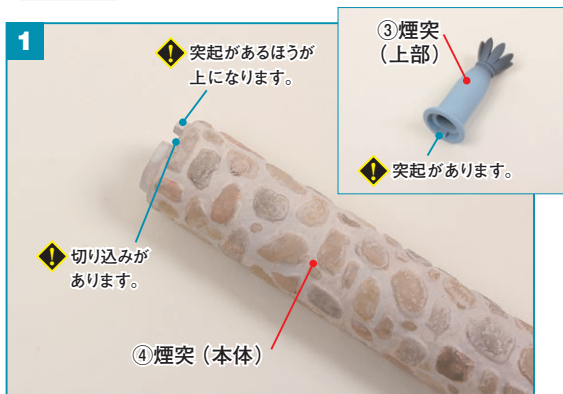
3～5と同様に、下から順に「8」～「12」のシートを貼ります。



屋根裏窓の瓦の完成です。⑤棟瓦（屋根裏窓用）は、第107号で使います。紛失しないよう大切に保管してください。



## ハウス 煙突の組み立て



④煙突 (本体) は突起があるほうが上になります。この突起の切り込みに、③煙突 (上部) の突起をかみ合わせます。



煙突 (本体) の上側に煙突 (上部) をはめ込み、瞬間接着剤で接着します。



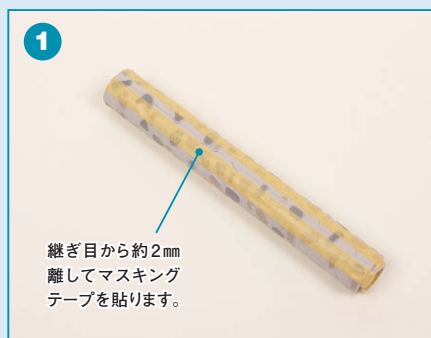
今号の  
完成

屋根に設置する煙突の完成です。第107号で屋根に取り付けます。

### STEP UP! ステップ・アップ

煙突 (本体) の継ぎ目を目立たなくし、よりリアルに仕上げよう

煙突 (本体) には継ぎ目があります。継ぎ目を目立たなくし、上塗りしてよりリアルに仕上げる方法を紹介します。継ぎ目は水性のエマルジョンパテで埋めるとよいでしょう。

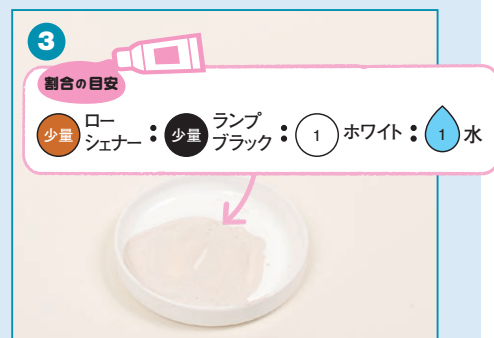


継ぎ目に沿って、約2mm離れた位置にマスキングテープを貼ります。

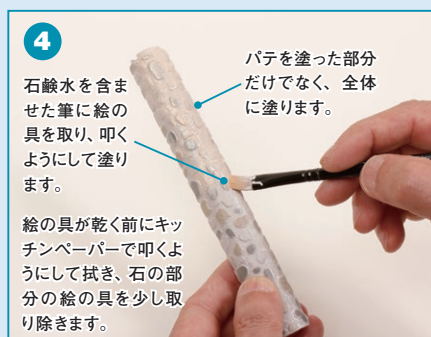


パテは水性のエマルジョンパテがおすすめです (第44号174ページ「ステップ・アップ」参照)。

ヘラにパテを少量取り、継ぎ目に押し込むようにして塗ります。十分に乾燥させてから、紙ヤスリ (400番) をかけて余分なパテを取り除きます。



「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



石鹸水を含ませた筆に絵の具を取り、煙突 (本体) に叩くようにして塗ります。絵の具が乾く前に、キッチンペーパーで叩くようにして拭き、石の部分の絵の具を少し取り除きます。



④の絵の具にランプブラックやローシェナーを足して色を変え、ところどころの石に上塗りします。



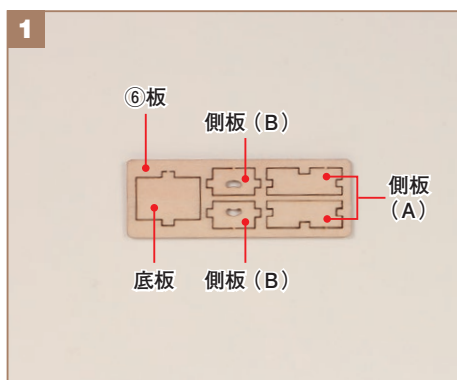
絵の具が乾いてから全体に紙ヤスリ (400番) を軽くかけてなじませましょう。



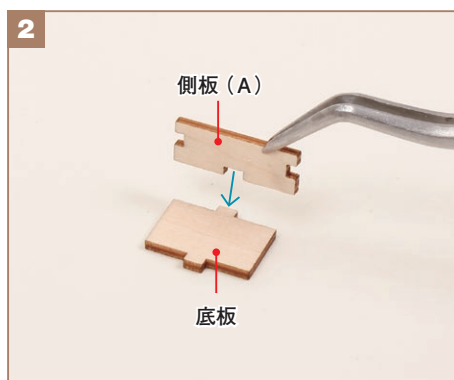
完成



## 小物 木箱の組み立て



⑥板の継ぎ目をカッターナイフで切って各パーツを外します。切り口は紙ヤスリをかけて平らにしましょう。



底板の突起と側板 (A) の切り込みをかみ合わせ、ボンドで接着します。



同様に、底板の反対側に残りの側板 (A) をボンドで接着します。



左右の側板 (A) の切り込みに側板 (B) の突起を差し込み、ボンドで接着します。



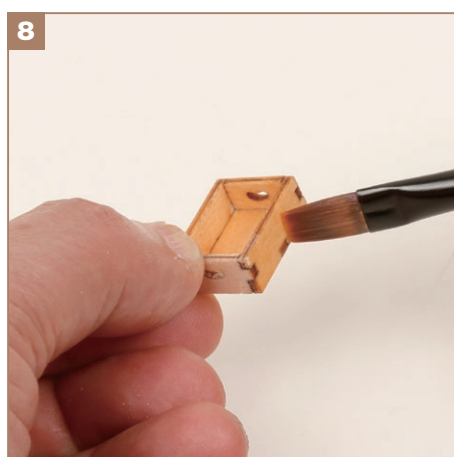
同様に、④の反対側に残りの側板 (B) をボンドで接着します。



着色します。まず、側板 (A、B) と底板の厚みに紙ヤスリをかけて、焦げ目を目立たなくします。



「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



絵の具を筆に取り、木箱に塗ります。



地下倉庫に置く木箱の完成です。第101号でつくった野菜 (カボチャ) を入れ、地下倉庫に飾りましょう。

### 保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。